

# 新山協ニュース

▲ 発行者 平田大六 ▲ 発行所 新潟県山岳協会  
〒951 新潟市下旭町109 鈴木敏雄方 TEL025-222-9548

## 日山協総会報告

会長 鈴木敏雄

5月21日、日山協総会の結果を報告いたします。

平成6年度事業報告、同収支決算報告があり、平成6年度収支決算において、特別支出金として立替金の一部450万円が前年度からの引継ぎであったが、今年度決算時に不能欠損金として処理することに共に承認された。

今年度総会の最大関心事は副会長3名を4名に、専務理事1名新設の定款変更と、役員改選であったが、これも共に承認された。

この役員改選に伴う新役員は、すでに登山月報に掲載済ではあります再掲する。

会長 坂口三郎 栃木  
副会長 小林勉 東京  
" 田中文男 埼玉  
" 清水朝一 京都  
" 鈴木清 秋田  
このように前斎藤会長から坂口会長へと新体制がバトンタッチされ、坂口会長から、全国46都道府県岳連の長としてその責任の重大さに胸を痛

めてはいるが、ともあれ皆さんに助けられ皆様からの暖かいご指導を得ながらその任を全うしたい。と力強いご挨拶を受け、総会は滞りなく終了

## 第20回自然保護研修会開かれる

会場 三国川登山センター  
参加者 27名  
本間一人

新緑の真っ盛り第20回自然保護研修会が、元長岡博物館の榎熊清治氏を講師に迎え一泊二日の日程で行われました。演題は「博物学と自然保護論」ということで、長年にわたって研究された成果を、私どもに分かり易くスライドを使って解説頂き楽しい研修となりました。私達が山の池塘の回りや水のにじみ出るところで見かけるミツガシワが、シベリア系の植物で氷河期に陸化と水没を繰り返すときに北回り日本にやってきたこ

した。  
なお、室賀前会長は、引続き常務理事として留任することとなり、日山協の中枢を担う就任が決まった。  
総会終了後第1回の理事会が開催され、引続き同会場において懇親会と予定通りの日程を終了した。

き、種の保存には有り余る自然が必要なこと、狭められた環境ではその種が耐えることになるとの話を聞くとき、我々保護委員が細かい気配りのもとに活動することを知らされました。  
一日目の講義を終えて懇親会。持ちよった酒やビールで乾杯、山の話や自然保護について語りあって夜も更けていきました。  
翌日は全員が活動報告や意見を述べるなどいままでになかった会となり、聞きっぱなしの講演と違い大変中身の濃い研修となりました。  
野外に出て山岳信仰の十二様を参拝、夫婦和合のこの神様御参りした保護委員はさぞ和やかな家庭を築かれること疑い無しということに解散。ご苦労様でした。

## 春季新潟地区登山大会の報告

高体連登山部  
新潟南高校ワンダーフォーゲル部  
顧問 菊池豊秋

今年度の春季新潟地区大会は、5月10日〜11日の2日間、中、ドンデン山から金北山へ13校、189名の参加を得て、の大佐渡山脈の縦走をメインコースとして行われました。



両津湾より大佐渡山脈

今大会には、久しぶりに佐渡島内からも羽茂高校が初々しい1年生ばかり7名が参加し、暖かい歓迎を受けていました。

1日目は、修学旅行の小学生でこた返す佐渡汽船で両津へ渡り、埠頭で開会式の後、バスに分乗して梅津の登山口へ向いました。登山口からは各学校毎に出発。途中、シラネアオイ・イワカガミ・ニリソウなど数多くの花たちがようこそと出迎えてくれました。フーン現象のため気温も25度を越える程の初夏を思わせる日差しの中、汗をふき

ふき青粘峠を目指しました。この大会で初めて山登りを経験する新入生も何かと頑張っで、全員無事青粘峠を経て、ンデン池の幕営地に到着。まだシーズン前で一般客のいない広々とした芝生のキャンプ場で、ゆったりと幕営ができました。

夕方の顧問会議は、雨の心配のないこともあって、管理小屋脇の芝生の上で、夕暮れの外海府を眺めながら行われました。事前調査の状況から、例年より残雪が多いことやそれに伴う注意事項など、翌日の縦走を前にして情報交換や質疑が行われました。下見の段階では、残雪や落石などの影響で、翌日の朝はドンデン池から大佐渡ロッジを回って、そこにメインザックをデポし、縦走コースに向かうという予定でしたが、顧問会議直前に、その後の雪解けの状況などから直接縦走コースに向かうことができることになり、一同ホッとしたことでした。その後の懇親会では、両津港から仕入れてきたばかりのイカの刺身もとびだすなど、さらに和気あいあいとした山の話に盛り上がり、明日の英気を養うこ

とができました。夜は、月明かりが色とりどりのテントを淡く照らし出しました。

さて、2日目は、サブザックでのメインコースの縦走。発熱のため大事をとって下山することにした1名を除いて班毎に分かれて、5時までに幕営地を出発。薄曇りで日差しも弱く、歩行には心地よい風も吹いて快調に歩行。林に入ればカタクリの花のじゅうたん。湿地にはゼンソウの顔も。キビタキ。コルリ。ツツドリ。のさえずりを耳にひびかせ、山上の楽園を一同楽しく進む。心配していた残雪も、晴天続きでかなり解けていましたが、金北山手前では固定ザイルを張って安全を確保しました。金北山頂からの展望は残念ながら霞んでいたものの、田植えの済んだばかりの國中平野では田んぼに水が張られ、両津港から真野湾までが、一面の海の上にポツポツと緑の島が浮かぶ松島の如く一望の下に眺められ、疲れを癒してくれました。次第に風も強くなって、ゆっくり休むには寒いくらいで早々に山頂を出発。長い自衛隊管理道路を最後の頑張り歩いて、11

時頃にはゴールの白雲荘に全員が無事到着。今回は、修学旅行増加のあおりで、白雲荘から両津までの大型バスが確保できず、マイクロバス4台の2往復ということに、到着時間を心配していた当番校としては、予想外の早い到着に驚くやら安心するやら。両津

わがクラブ ⑭

海谷と糸魚川

糸魚川山岳会会長 竹中 正 治

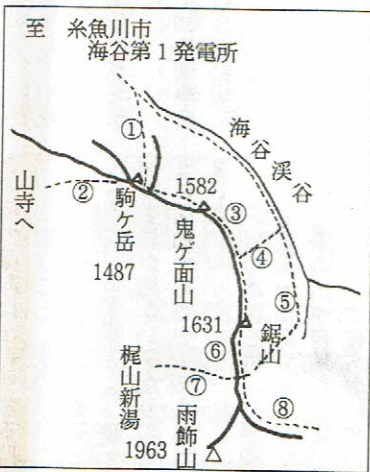
糸魚川は知っての通り新潟県の西端にあり、白馬岳の登山口として有名で山に恵まれます。地元の人は一度登った山にはあまり登りたがらないのが特長で、むしろ県内でも長岡、新潟方面の人達が多く入山します。

例年春4月に白馬山麓入スキーツアーを実施し、大系線信濃森上

梅池、天狗原 2200M、蓮華温泉、大系線

平岩駅は魅力的なコースです。

疲れを粉雪を拘り入る湯



る。

7月に入ると海谷の第④コースの(略図参照)駒ヶ岳、鋸山への縦走コース途中から下山コースの間伐である。夏山までに終了しなければならなかったため梅雨の雨季と重なり、海谷の増水でビグラムは適さないためいつも長靴で渡渉である。夏山を前にして最適のトレーニングである。

そして夏山の白馬岳登山である。4月の春スキーツアーと8月の白馬岳登山はいつも70名前後の参加があり、お断りするのが通例となっていていま

### 中高年登山は安全で楽しく有意義に

#### 中高年安全登山

#### 指導者講習会報告

理事 田 辺 信 行

#### 10 高山病

高山病 高い山へ行くこととしばらくして、頭痛、吐き気、食欲不振、倦怠感、咳、胸痛、浮腫、不規則な呼吸、平衡感覚の障害などの多彩な症状が出てくる。これを「高山病」といっている、正確には急性高山病(A.M.S)である。

急性高山病から、死に至

す。

又10月には蓮華周辺の山のハイキングで、鋸山跡や風吹大池とか海谷のハイキングを兼ねてあき伍あきビン拾いの活動であります。

最後になりますが糸魚川山岳会の発足ですが、文人の作家相馬御風が糸魚川山岳会を創立したと云われており、会の総会は2月末であり行事以外それぞれが自由登山計画書は必ず提出して登山するよう指導しているところですよ。

#### ⑥

重症な高山病(肺水腫と脳浮腫)になるまで、1・5〜2・5日の時間がある。しかしこれらは3000mクラスの北アルプスでもしばしばみられるものです。基本的には、急性高山病(高所反応)の症状の発現は、肺水腫、脳浮腫の程度、どちらが重いかの組み合わせで決まる。症状発現後、

ある時間を経過して発症し死亡する(1・5〜2・5日)肺水腫、脳浮腫の原因として、細胞レベルのナトリウムポンプの故障のため(水)の異常な移動が起ると考えられる。

メンバーの1人に高山病が発症した場合、リーダーは次の2つのことを考えなくてはならない。  
1 行動を共にしている他のメンバーも同じ状況にあるかもしれない。  
2 故障者を下へ速やかに下ろす。

#### 平成6年度 指導員研修会報告

#### 「登山中の事故遭難の時

#### リーダーの刑事 民事責任は」②

指導委員会 三 富 一 弥

民事責任というのは原則として対等のものどし、個人対団体、会社どうしでトラブルを起こせば、お金を払い、何々を渡せとかで民事裁判で決着を付けることになる。山岳事故の場合、事故で亡くなった方がいればその方の損害賠償責任が発生するので、亡くなった方の遺族が損害賠償請求権を相続した形で、山

高山病の特効薬はないと思っ良い。高山病の対処の仕方としては、平地へ速く下ろすことしかない。一度降りると、次に再び同じ高度に行ったときでも高山病の症状が出ない。これを「順応」という。一応、こういう症状がでたら下がるという限界点考えておくこと。例えば、激しい頭痛(今まで経験したことのない・耐え難い程の痛みとなる)、経験したことのない疲労感、平衡感覚の障害(歩くのが危険)など。

で、静岡県の社会文化体育協会、県の団体が訴えられて負けた。その意味で損害賠償請求権が認められました。その事件の内容では会長まで訴えられ、体育協会の会長は責任があるという事で訴えられたわけですが、それには会長は普段あまり実際の実務に当たってないということ、責任を免れましたが、事務局長はいろんな計画に携わっていて、その内容を良く知っていたからということ責任を問われました。このようにどんな責任が問われるか考えておかないと痛い目に遭うことになります。  
今は登山関係のいろんな保険がありますが、必ずしもそれで賄うことが出来ないかも知れません。  
慰謝料 亡くなった方の遺族や家族への慰謝料は払わなければなりません。慰謝料にはいくつものレベルがありますが、交通事故が一番高く、事故で亡くなられた場合、一家の支柱が亡くなられた場合、約2千万円位認められています。山で一人の人を亡くして、交通事故並の慰謝料を請求されても個人でまかなえるもので

ありません。2千万円も払い  
と言われても無理です。普通  
一家の柱でない方でも120  
0万円から1千万円はすぐで  
ます。

そして年齢で差別するわけ  
じゃないですが、隠居さん位  
になるとぐんと下がってしま  
すが、それにしても高額な慰  
謝料が請求されますので民事  
の場合金銭的な問題に関わっ  
てきます。

それにお金が欲しくてやっ  
てる訳じゃないのに、何でお  
金の裁判になるんだ、と依頼  
人の方がよく言われますが、

直接手をつけて謝ってくれと  
いう裁判が出来ないので、民  
事裁判というのは土下座して  
心から謝ってくれという裁判  
が出来ないので、どうしても

相手が悪いなら悪いという事  
をお金で換算して、それを認  
めて欲しいという訳です。

行政責任とは、交通事故で  
言えば免許停止や取消があり  
ますが、山の免許は行政が関  
与しておりませんので、停止  
や取消はありませんが道義的  
責任が生じてきます。道義的  
責任と法的責任はどこで区別  
されるかというと、最終的に  
は裁判で白黒をつける司法の

機関で白黒をつけることにな  
ります。

行政責任であっても行政がし  
た処分の責任については、最  
終的には司法官が決定する意  
味においては、司法に関する

### わがクラブ ⑮

## 豊栄山岳会

丸山 高司

「山ありてわが人生楽し」  
(深田久弥)のことば。この  
真髓に少しでも近づく山行を  
続けている。

わが会の誕生は、昭和37年  
1月、今年33歳になる。結成  
来139名の延べ会員数にな  
るが、永眠、休眠もあり現会  
員は20数名の小さな地域の社  
会人山岳会である。

活動の場は、飯豊、朝日連  
峰に帰ってきた。今年の春山  
は飯豊主稜縦走で杵差岳から  
北股岳、御西岳から大日岳を  
往復し御沢に下山。奈良岳連  
と親睦山行だという峡彩山岳  
会の坂井厚氏に会う。御西岳  
では、蒜場山から大日岳ルー  
トの下越山岳会の高橋正英氏  
一行4人と同宿、喜びである。

厳冬の飯豊連峰縦走が会  
結成時の目標であった。荷上

責任問題になります。故人の  
両親とか、自分自身のものの  
考え方で決め責任をとる形で  
す。事故が起きればこの三つ  
の責任を考えておかなければ  
なりません。

げ、支援サポートなどなどで  
ひとつの目標を終えた。組織  
あげての目標がなくなり、活  
動の場は、横に広がった。当  
然だが、会員の實力にもひら  
きがでた。

年間山行計画(月一回)は、  
リーダー会から総会に発表さ  
れる。中心は、正月山行、5  
月の山行、8月の合宿山行に  
なる。妙高山、富士山元旦の  
山頂、越後駒ヶ岳、吾妻連峰  
スキー縦走など。5月の山は、  
バリエーションの飯豊、朝日  
の山稜、夏はその本流の廻行  
山行、支流を除き、一通り終  
えた。そして、秋は、北、南  
アルプス「さわがに」さんの  
梅海新道と広がってきた。残  
雪期ではスキーを山に持込み  
出した。会員の力の差から、  
グループ別に分かれての山行

が多くなってきた。故人の  
毎月16日が例会日である。  
羽賀一蔵(前会長)の15回と  
続いた山岳講座、次の山行の  
打合せ、個人山行の報告など  
が内容である。

市民参加の山行も実施して  
いる。名山訪問山行は、今年  
17回で鳥海山の予定。他に日  
帰りであるが、春と秋に市民  
登山会を「行政」と共催して  
実施している。

会の「岳歴」の中で、にが  
く苦しいものがある。巻機で、  
八海山から水無川への滑落事  
故を含め、5件の遭難事件。  
自衛隊の海難救援のヘリ「こ  
しかぜ」での救助。ここで、  
お世話になった各山岳会、自  
治体、県山協、県警等に感謝  
を申しあげたい。課題は、  
若い新会員の入会がないこと。  
それなりの活動はしているが  
「若さ」がない。高齢化がす  
すんでいる。しかし鳥の先生、  
植物、星にくわしい、魚つり  
の名人、カメラ、岩石など多  
彩の会である。山行にスキー  
の導入はよし、パラグライダー  
からハンググライダーへと多  
様化している。それで会運営  
がむずかしい。

ほとんどどの会員がアマ無線  
を持っていない。これで救われ  
また救助に役立てたこともあ  
り、特長のひとつかもしれない。  
クラブ局は、JHφZ I  
Jである。声をかけてほしい。  
冒頭のことばに「山の仲間  
あり、人生さらに楽し」を加  
える山岳会である。

### 連絡

分相金を至急納入願います。  
郵便振込  
0066009118183  
加入者 新潟県山岳協会  
銀行口座 第四銀行長岡東支店  
1116600  
名義 新潟県山岳協会

**登山用品専門店**

— 信頼できるパートナー —

**大新スポーツ**

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736